

【技術の名称】 タフネジバーグラウト継手 ーねじ節鉄筋の機械式継手ー	性能証明番号：GBRC 性能証明 第24-17号 性能証明発効日：2024年11月22日
	【取得者】 共英製鋼株式会社

【技術の概要】

本技術は、鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造およびプレストレストコンクリート造に配置される共英製鋼製ねじ節鉄筋「タフネジバー」をカプラーでかん合し、無機グラウトまたはエポキシグラウトを注入して接合する機械式継手である。

【技術開発の趣旨】

本技術は、雄ねじ形状のねじ節鉄筋「タフネジバー」と雌ねじ形状のカプラーをかん合した後、かん合部の間隙に無機グラウトまたはエポキシグラウトを充填し、これら構成品を固定することで、目標の継手性能を確保するとともに、施工現場での施工性を向上させるために開発されたものである。

【性能証明の内容】

本技術についての性能証明の内容は、以下の通りである。

申込者が提案する「タフネジバーグラウト継手設計施工仕様書」、「タフネジバーグラウト継手施工要領書」、「タフネジバーグラウト継手 材料の製造規格」に従って設計・製造・施工された鉄筋継手は、「2020年版 建築物の構造関係技術基準解説書」に規定する鉄筋継手性能判定基準のA級継手の性能を有する。

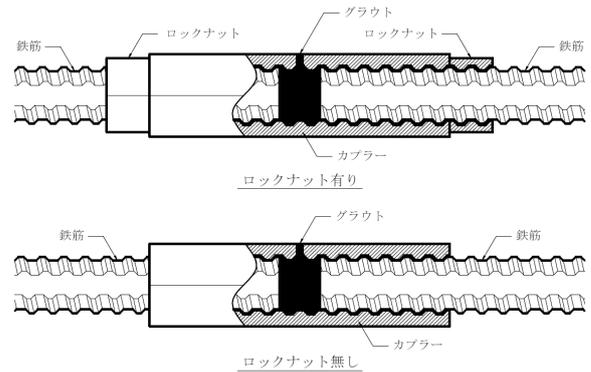


図-1 タフネジバーグラウト継手の構成

表-1 カプラーと接合鉄筋の組合せ

呼び名	鉄筋の種類		
	SD345 × SD345	SD390 × SD390	SD490 × SD490
同径	D19×D19	○*	○
	D22×D22	○*	○
	D25×D25	○*	○
	D29×D29	○*	○
	D32×D32	○	○
	D35×D35	○	○
	D38×D38	○	○
	D41×D41	○	○
D51×D51	○	○	

表中「○」は適用可能を示す。
*:カプラーは未熟処理品でも可

表-2 カプラーの機械的性質

タイプ	カプラー材質	引張強さ (N/mm ²)
Sタイプ	機械構造用炭素鋼鋼材 S45C	640以上
Sタイプ 熟処理品	機械構造用炭素鋼鋼材 S45C 熟処理品	770以上

【本技術の問合せ先】

共英製鋼株式会社 名古屋事業所 担当者：品質技術部 館下 康廣 E-mail：tachishita@kyoeisteel.co.jp
〒490-1443 愛知県海部郡飛島村大字新政成字未之切 809-1 TEL：0567-55-1367 FAX：0567-55-2380